

花束を受け取る（右から）小野智華子さん、真田正樹さん



## 障害者水泳

市表彰の小野選手、真田さん祝賀会

### 「競技成長させたい」

ロンドン・パラリンピック水泳競技で入賞し市特別表彰を受けた小野智華子選手（道高等盲学校3年）

選手（道高等盲学校3年）  
（道高等盲学校出）と、障害者水泳の指導で市スポーツ賞

を受けた真田正樹さん（十勝地区障がい者水泳懇話会代表）の受賞祝賀会が17日午後6時、帯広ワシントンホテルで開かれた。

会長（小柴満会）が主催、帯広水泳協議会と障害者

（横田光俊）

島山滋顧問の発声で乾杯、祝宴に入り、柴田政邦顧問の締めのあいさつと万歳三唱で閉会した。

水泳の関係者ら54人が出席した。

林正弘副会長が「小野さ

んは両親と“三人四脚”で努力を重ねた。次のリオデ

ジャネイロ・パラリンピックを目指して頑張ってほしい。真田さんは素晴らしい選手を育ててきた」と功績

をたたえ、出席者から花束が贈られた。2人を代表して真田さんは「障害は不便だけどかわいそうではない。障害者水泳を成長させ、十勝のスポーツ振興に大きな役割を果たせるようにしたい」と謝辞を述べた。

島山滋顧問の発声で乾杯、祝宴に入り、柴田政邦顧問の締めのあいさつと万歳三唱で閉会した。